

良いものは、いつもガラスびん。  
昔も、今も、これからも。  
やさしい暮らしのそばに、ガラスびんがあります。

2008年の優れたガラスびんが決まりました。  
4名の審査員による厳正な審査により、  
日本ガラスびん協会は、今年も、ガラスびんデザインアワードを開催しました。

商品を開発する人も、また、それを購入する人も、  
ガラスびんを熱い視線で見つめているのです。  
環境に配慮した先進の技術が、  
皆さんの可能性をつくりだし、  
たくさんの可能性をつくりだし、  
とてもエコロジーな素材であることに加え、  
いまま、ガラスびんはとも注目されています。

洗ってつかう。  
砕いてつかう。  
何度でも、何度でも。



ガラスボトルデザイン 最優秀賞  
株式会社プレミアム・サケ・コンソーシアム  
「記年美酒(きねんびしゅ)」

「時間をかけて凝縮された古酒を体現するような、くびれのある引き締まった形状が印象的。ガラスびんだからこそ表現できるデザインである」として、最優秀賞に選ばれました。「無色透明のガラスびんを使用しているからこそ、古酒独特の深い色合いが引き立ち、とても美しい」として、審査員4氏の意見が一致し、最優秀賞という評価につながりました。



ガラスボトルデザイン 優秀賞  
瑞穂酒造株式会社  
「琉球泡盛 島米 濃醇・淡麗」

「透明感のあるシンプルで美しいガラスびん自体のデザインと、パッケージに施された鮮やかな色調が調和し、奥行きのある独自のデザイン観を表現している」として、優秀賞という評価につながりました。



ガラスボトルデザイン 優秀賞  
岡山県青果物販売株式会社  
「FRUITS-J FRUIT GELEE」

「三角という形状を採用したことにより、蓋を開ける際のグリップ感が良いことに加え、光の透過により中身が美しく、そしてとても美味しそうに見える」というガラスびんの特性を上手に活かしたポイントが高く評価され、優秀賞に決定いたしました。

# 2008年ガラスボトルデザイン最優秀賞決定。

審査委員長 内田 繁 (インテリアデザイナー)



ガラスびんというのは、私たちの生活に「特別」な時間を与えてくれるものだと思います。中身の個性を活かしたガラスびんだからこそ成り立つデザイン、それを手にして味わう時間、そうしたガラスびんの存在するシーンに「特別さ」を感じるのには大きな魅力だと思います。受賞した作品はそうしたシーンをうまく表現してくれるものだと思います。

審査員 益田 文和 (インダストリアルデザイナー)



過剰なグラフィックを施さず、ガラスびんそのものの良さを活かした、リユースへの繋がりやすさを意識した作品が今回のアワードで多く見られました。「リターンブル」という言葉をそのままガラスびんに表示しているユニークな作品もあり、エコロジーという意識がガラスびんを通してさらに高まっているのだと実感しました。

審査員 佐藤 卓 (グラフィックデザイナー)



最近のガラスびんにはユニークで斬新な考え方のものが多いように見られなくなっているように感じます。その中で、今回の佐藤卓賞のように、面白い試みに挑戦していること、姿勢に出会えたこと、そしてパッケージやラベルのデザインも含めて一つの商品として世界観をもったいい仕事に出会えたことをとても嬉しく思います。

審査員 船山 直子 (クロワッサン副編集長)

モノが溢れかえっている今、日々の暮らしの中で、いかにシンプルに生活していくかということが大事になってきていると感じています。今回の応募作品には、雑誌「クロワッサン」の読者が望むこうしたシンプルな生活にびったりの使いやすさやコンパクトなデザインを追求したものが多く見受けられました。



ガラスボトルデザイン 内田繁賞  
タケサンフーズ株式会社  
「つくだにシリーズ」

「とても安定感のあるデザインでありながらも、ほどよく自己主張をする、愛らしさを感じる作品。そのまま食卓に置いておく馴染み、サイズのにもリユースしやすい」として内田繁賞という評価につながりました。



ガラスボトルデザイン 益田文和賞  
株式会社マンダム  
「バリアリア  
ベビーモイストベース (保湿化粧下地)、  
ベビーモイストエッセンス (保湿美容液)」

「ガラスびんだからこそ表現できる安心感や、中身の安全性を上手に表現した作品。ボトルキャップの色違いやガラスびんの形状を通し、優しさや温もりを感じさせるデザインに愛着がわいてくる」として益田文和賞に決定いたしました。



ガラスボトルデザイン 佐藤卓賞  
齊藤酒造株式会社  
「吟の実 りんご」

「大胆なサイズと丸みを帯びたデザインがとてもユニークな作品。斬新なデザイン性をもつガラスびんが少なくなってきている今、こうした新しい試みに挑戦している姿勢を評価したい」として佐藤卓賞に決定いたしました。



ガラスボトルデザイン クロワッサン賞  
ハウス食品株式会社  
「ハウス オーガニックスバイスシリーズ」

「シンプルでありながらも存在感がある。食卓においても使い勝手が良さそうで、とても小さくて愛想のある可愛らしさに魅かれました」という評価からクロワッサン賞に決定いたしました。



日本ガラスびん協会特別賞  
大正製薬株式会社  
「リポビタミンノンカフェ、リポビタミンAミノ、  
リポビタミン Biz (手売り用、ペンダー用)」

今年度よりガラスびんの需要とイメージアップに貢献していただいたメーカーと商品に対し、その栄誉を称え表彰する「日本ガラスびん協会特別賞」を新設しました。日本を代表するロングセラー商品であり、長年ガラスびんを使用いただいていること、新製品としてラインナップが加わり、新たな需要を創出したという点から、日本ガラスびん協会特別賞に決定いたしました。

ガラスびん  
デザインアワード2009

2009年に発売された  
ガラスびんを対象に今秋から  
募集を開始します。

詳しくは  
[www.glassbottle.org](http://www.glassbottle.org)  
をご覧ください。